



GRIFFONRY LIMITED EDITION
 (グリフォニー リミテッド エディション)

【ユー/エックス】
A/X

レイズ
RAYS

TEL: 06-6747-1103 URL: http://rayswheels.co.jp/

NEW BLACK

まったく新しい黒の輝き
 ヤオウブラックが作り出す



ホイールセンターまでひねりを加え、実サイズ以上のインチ感と立体感を打ち出す。



グニャッとねじったスポークが躍動感を表現。このねじりによる陰影が、美しい輝きと立体感を生み出す。

Photo&Text/ボリス

| インチ | リム幅 | オフセット | HOLE | PCD | 価格 |
|-----|-------|----------|------|-----|---------|
| 15 | 5.5JJ | +45 | 4 | 100 | 3万450円 |
| 16 | 5.5JJ | +45 | 4 | 100 | 4万950円 |
| 16 | 6.5JJ | +33, +45 | 4 | 100 | 4万3050円 |

あのA/Xグリフォニーにブラッククローム限定発売
 レイズのA/Xグリフォニーは、ひねりを加えたスポークで、躍動感と存在感を主張したモデル。セダンにもとよりミニバンまで、スポーティやラグジュアリースタイルなど、幅広いユーザーから愛用されているモデル。今回そんなグリフォニーに、2007年末までのリミテッド・エディションとして、新色ヤオウ・ブラックが登場。ヤオウブラックと名付けられた新色は、ホイール表面にブラッククロームのコーティングをプラス。従来のクロームメッキのキラキラとした輝きとはひと味違い、いぶし銀のような深い味わいのある輝き。さらに立体感たっぷりなスポークが織りなす陰影が、昼はもちろん夜にも、妖艶な輝きを生み出してくれるというワケ。またシンプルなラグジュアリーの

主流となっている、ブラックやホワイト系ボディカラーとの相性もバツグンだ。ホイールのみがいたずらに主張するのではなく、トータルに魅せるモデルと言える。クロームメッキ一辺倒だった昨年から、新たなムーブメントが予想される2007年。最新のブラッククロームで、ライバルに差をつけてやろうぜ。



今年の軽カー界は175/185系ムーヴが「ムーヴメント」を巻き起こす!?

パーツが続々とリリースラッシュ!!

新車販売の絶対調子を後押しするように、先に開催されたオートサロン&メッセでは175/185系ムーヴ用パーツが各メーカーから一挙にデビュー。2007年の軽カードレスアップの主役はムーヴでキマリっ!!

エアロテックジャパン
AERO TECH JAPAN

TEL: 072-838-7744 URL: http://www.aero-tech.co.jp



Photo&Text/ボリス



ランドスタイル
RANDO Style × MOVE CUSTOM



速度にアングラーを拡大し、存在感を高めるリア。シンプルな形状は、どんなスタイルにもマッチ。



ワイド&ローを主張しつつ、普段の使いも考慮されたサイド。完璧なマッチングもポイント。



ユーロ&ラグジュアリーなムードを打ち出すフロント。実サイズ以上のボリュームを感じる。

カスタム&ラグジュア

で2台同時デビュー



レイズのA/Xグリフォニーは16インチを装備。2007年の流行を予感させるYaoBlackを選択。



実用性とファッション性を両立するフロントテーブル。便利なだけに装着しておきたい。



純正バルブと交換可能なLEDバルブは1つのバルブで白・青・ピンクの3色切り替え可能。



運転席やリアシートには、サイドテーブルを設定。すべてのシートで使いやすさがアップ。

SPECIFICATIONS
 フロントスポイラー/3万4650円
 サイドステップ/3万9900円
 リアスポイラー/3万4650円
 上記3点セット/9万9750円
 乱入流サイドテーブル/1万3440円~1万6590円
 乱入流グッシュテーブル/1万5540円~2万790円
 3カラーLEDルームランプ(RS-201)/5980円
 シートカバー/クラッシュイオ
 ダウンサス/タナベ・サステックスペシャルモデル
 ホイールレイズ・A/Xグリフォニー(F/R:16X5.5+45)
 タイヤイト・ヨー・トランピオ ヴィモード(F/R:165/45R-16)

ユーロ感を盛り込んだシンプルなラグジュアスタイル
 従来のイメージを大きく打ち崩し、大胆なモデルチェンジが施されたニュームーヴ。そんなニュームーヴの、カスタム・ラグジュアールの両モデルに対応したボディキットが、本誌でもおなじみエアロテックジャパンから早くも登場だ。Kカーの主役であるユーザーを

考慮し、前後ともシンプルなハイフタイプを採用。普段の使い勝手を増やそうとなく、スタイルアップを実現。ムーヴの持つユーロ&スポーティなテイストはそのままだに、よりラグジュアリーなフォルムを作り出すことに成功している。また、インテリアにも、便利なフロントテーブルやサイドテーブルを設定。さらに1つのバルブで3つのカラーが楽しめるルームランプも登場。こちらも目が離せないアイテムとなっているぞ。



東京オートサロンに出展されたムーヴラグジュアール。シンプルなハーフタイプながら、確実に存在感と高級感を演出。

MAKE'S VOICE
 エアロテックジャパン
 吉川寛志氏
 スポーティなスタイルに、ユーロ感を盛り込みました。でも気軽に付けて頂けるように、使い勝手も考慮しました。